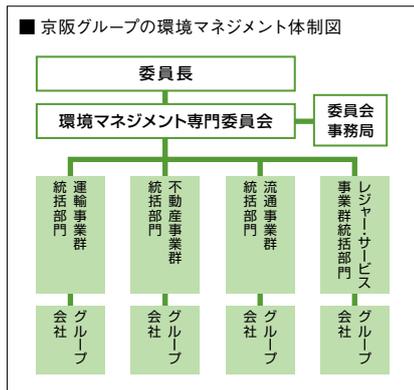


## 京阪グループの環境マネジメント

### 環境マネジメント専門委員会

京阪グループでは、平成17年に「環境マネジメント専門委員会」を設置し、グループ全体の環境経営を推進しています。委員会では各社の環境マネジメントシステム構築のフォローアップ、各社の情報の共有化や各社の取り組み状況の評価を行い、改善に努めています。



### 環境マネジメントシステム構築の推進

京阪グループ各社においては、ISO14001やKESなどの環境マネジメントシステムの認証取得を推進するほか、京阪グループ独自の環境マネジメントシステム(準拠タイプ・基本タイプ・簡易タイプ)を定め、各社の事業内容などを勘案して選択、構築し、環境マネジメントシステム

の継続的改善を図っています。

なお、平成20年度には京都タワー(株)がKES環境機構の認証を受けました。

- 認証タイプ** ISO14001、KES(特定非営利活動法人KES環境機構による)などの環境マネジメントシステム要求事項に適合したシステムで、外部審査機構による審査登録を行います。
- 準拠タイプ** ISO14001に準じますが、その一部を省略したシステムです。
- 基本タイプ** ISO14001の基本要素を抽出したシステムです。
- 簡易タイプ** 環境にやさしい改善活動のみを取り組みの対象とするシステムです。

### ■ 環境マネジメント認証の取得状況

#### ◆ ISO14001

年月	会社/事業所
平成12年9月	ひらかたパーク
平成13年3月	寝屋川車両基地
平成14年6月	浜大津アーカス
8月	(株)琵琶湖ホテル
平成16年3月	京阪電気鉄道(株)全社 (全社で認証を受けたのは 鉄道業界初めて)
12月	(株)大阪マーチャндаイズ・マート
平成17年3月	江若交通(株)
9月	(株)京阪百貨店
平成18年12月	ケーター自動車工業(株)

#### ◆ KES

年月	会社/事業所
平成18年5月	京福電気鉄道(株)
平成21年1月	京都タワー(株)

### ■ 環境監査

毎年9月から10月にかけて監査室主導のもと、各部門で選ばれた内部監査員が相互に内部環境監査を実施しています。

7月には内部監査員養成研修を行い、平成20年度は21名の内部監査員を養成しました。また、8月には、内部監査の内容を充実させるため、内部監査事前研修を行い、内部環境監査を実施しました。平成21年3月31日現在、内部監査経験者は約130名で自部門での環境活動に活かしています。

### ■ 環境教育

当社の環境マネジメントを運用する上で必要な教育訓練を管理する「教育訓練実施項目一覧表」を作成し、環境教育を実施しています。

実施項目の一例として環境法規制に関する知識の習得や京阪EMSの概要・当社の環境に関する取り組み内容などを訓練しています。



▲環境法規制セミナー

### ■ 教育実績表

項目	受講人数
エコリーダー研修	30名
環境法規制セミナー	30名
内部監査員養成研修	21名
新入社員への研修	56名
新任管理職・係長への研修	58名

## 私たちも、環境活動に取り組んでいます

### Message



ペーパーレスやリサイクル、ゴミの分別などといったことを当たり前にやる、一人ひとりの行動が職場に広がり地域にも広がると信じています。最初の1歩を踏み出す「勇氣」を持つことが何より大切だと思います。

原田 栄二 大津鉄道事業部 運輸課 運輸係

### Message



ひらかたパークの夏のイルミネーションで、CO2を排出しないクリーンエネルギーとして話題の「発電床®」を設置しました。ひらかたパークは、平成12年9月にISO14001を認証取得しており、イベントでも環境負荷を減らせるよう取り組んでいきたいと思っています。

上田 倫子 株式会社京阪レジャーサービス 営業チーム

### Message



電車の塗装を行うとき、研磨による粉塵など環境に厳しい職場なので、設備機器の改良・更新など職場環境の改善や大気汚染防止に努めています。健康面や土壌汚染防止については、OJTを活用し意識向上を図り、最近では火災防止の点からも職場環境整備に注意を払っています。

谷村 利廣 車両課 車体係

### Message



造成工事などに際して、低騒音・低振動型機械の使用や廃棄物の適正処理を徹底し、お住まいの方にも細心の配慮をした魅力的な街づくりを目指しています。

有馬 佑介 都市開発部